



平成29年9月15日

各 位

上場会社名 日本鑄造株式会社
代 表 者 代表取締役社長 鷲尾 勝
(コード番号 5609)
問合せ先責任者 経理部長 池田 憲英
(TEL 044-322-3751)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年7月20日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,000	百万円 200	百万円 200	百万円 140	円 銭 27.28
今回修正予想(B)	6,000	300	300	200	38.97
増減額(B-A)	0	100	100	60	
増減率(%)	0.0	50.0	50.0	42.9	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	4,321	△ 77	△ 75	△ 60	△ 1.17

2. 平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,000	百万円 350	百万円 350	百万円 240	円 銭 46.77
今回修正予想(B)	12,500	500	500	320	62.35
増減額(B-A)	1,500	150	150	80	
増減率(%)	13.6	42.9	42.9	33.3	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	9,610	△ 313	△ 306	△ 825	△ 16.09

修正の理由

1. 第2四半期累計連結業績

橋梁部品、柱脚等の品種構成の改善により、業績予想を上記のとおり修正いたします。

2. 通期連結業績

鋳鋼品については、半導体製造装置向けおよび大型鉱山機械用等の受注が前回予想を上回り、橋梁部品、柱脚等についても、東京オリンピック関連需要の本格化等により、予想を上回る受注の拡大が見込めており、業績予想を上記のとおり修正いたします。

※将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

※株式併合後の連結業績予想について

当社は、平成29年6月16日開催の第95回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の連結業績予想は以下のとおりとなります。

平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期（四半期）純利益	
第2四半期（累計）	3円90銭
通期	6円24銭

以 上